

あとがき

日本語の文法を2種類に分けることがあります。「記述文法」と「説明文法」です。

[記述文法]

「記述文法」は日本語がどのように使われているかを明らかにする文法です。この文法により、日本語をどのように使用すればよいのかが分かります。医学で、どの病気にもどのような症例があるかを記述することに似ていますが、症例はいくら集めても病気の原因を説明することはできません。傾向から推測するだけです。

従来の日本語文法はこの記述文法です。文法現象の説明を目的としません。

[説明文法]

「説明文法」は日本語がなぜそのように使われているのかを説明する文法です。その場しのぎの説明であることを避けるために、一貫した説明理論を必要とします。その理論は日本語の歴史的な変化も矛盾なく説明できなければなりません。医学で、ある病気の発生する原因を分子やDNAの働きから説明しようとするに似ています。

日本語の「説明文法」を実現しているのは「日本語構造伝達文法」だけです。

[記述文法は説明文法を受け入れない]

本書は日本語の「形容詞」を扱い、「速い」は $haya.k-i$ という構造を持つと考えます。古語の連体形では k を発音し、現代語の連体形では k の発音を省略すると説明します $haya.k-i$ 。(動詞「書きて→書いて」の音便化も同じ現象です。 $kak-i=te- \rightarrow ka.k-i=te-$)

記述文法の文法家はこの説明を受け入れません。かな文字だけで考えますから、「速い」は「速き」の k 音の省略されたものであると認めることはありません。

また、「望ましい $nozom-as-i=\emptyset.k-i$ 」の中には「原因態の $-as-$ 」が入っているので、たとえば、「それは望ましい」と言うとき、主語の「それ」が「望ませる」原因者となっています。「うらやましい」「ほほえましい」「喜ばしい」などの例もあります。(「勇ましい $isam-as-i=\emptyset.k-i$ 」の型もありますが、詳しくは本書pp.22-23をご覧ください。)

記述文法の文法家はこの説明を受け入れません。原因態の $-as-$ などというものはあり得ないのです。動詞の未然形「のぞま」に使役の助動詞「す」が付いたものなのです。

本書の理論全体は従来の記述文法の文法家には理解できないものとなっています。

感謝

本書では特に次の方々に感謝しています。

- ・一般の文法家の理解しない説明文法である「日本語構造伝達文法」。これに基づく本書『日本語のしくみ』を理解し、評価と励ましのお言葉をくださる方々
- ・解答例執筆にあたり、解答例案を寄せてくださった9名の方々
- ・「日本語構造伝達文法の歌・2」の作成にあたり、助言を賜った澁谷郁代先生ほんとうにありがとうございました。

本書を読んで答えられるようになったこと

本文中の 95 問に加え、次のような問いに答えられるようになったと思います。

- 1 「い形容詞」と「な形容詞」の構造的な違いは何ですか。 U1.1
- 2 k を発音しないということは舌をどうすることですか。 U1.1
- 3 「形容基」は「形容詞」とどう異なり、どんなときに使用しますか。 U1.2
- 4 「ク活用」と「シク活用」は1つだけ何が異なりますか。それをどう考えますか。U1.3
- 5 「カリ活用」とは何ですか。 U1.3
- 6 「感情形容詞」と「属性形容詞」の違いは何ですか。 コラムU1
- 7 形容詞を構造の特徴で 10 種類に分類して、それぞれの例を示してください。 U2
- 8 動詞の原因態が入っている形容詞を説明してください。 U2(8)
- 9 まだ構造の分からない形容詞もありますか。 U2(10)
- 10 形容詞を6とおりで使用しますが、それはどんな使用法ですか。 U3章
- 11 「早い haya.k-i」の -i にはどんな機能がありますか。 U3(1)(3b)
- 12 「早く haya.k-u」の -u にはどんな機能がありますか。 U3(2a)(3a)(3c)
- 13 「うるわしの姫君」の「の」について説明してください。 U3(4)
- 14 「はなたか(鼻高)」という語の構造について説明してください。 U3(5)
- 15 「これ、やっすー。もっと買っとこ。」の下線部を説明してください。 U3(6)
- 16 「彼はものすごい怖い人だ。」の下線部を説明してください。 コラムU4
- 17 形容詞の複主語(二重主語)にはどんな種類のものがありますか。 U4.1
- 18 形容詞の「必要要素」と「適合主語」、「非適合主語」を説明してください。 U4.2
- 19 「電動アシスト車はバッテリーが高い。」はどんな二重主語の文ですか。 U4.3(1)
- 20 「こたつは下半身が温かい。」はどんな二重主語の文ですか。 U4.3(2)
- 21 「ぼくは負けたことが悔しい。」はどんな二重主語の文ですか。 U4.3(3)
- 22 「この仕事は朝(/階段)がづらい。」はどんな二重主語の文ですか。 U4.3(4a)
- 23 「指は3本(が)長い。」はどんな二重主語の文ですか。 U4.3(5)
- 24 「彼は忙しい人です。」の構造を図示できますか。 U5.1(1)
- 25 「鼻が(/の)短い象がいる。」の構造を図示できますか。 U5.1(2)
- 26 「駅の近い家がいい。」で、「近い」に対する「駅」と「家」の格は何格ですか。 p.58
- 27 「高くない」と「高くはない」の構造は何が異なりますか。 U6.1
- 28 「高くありません」と「高くございません」の構造は何が異なりますか。 U6.1
- 29 「ある」の否定形は「あらない」ではないのですか。 U6.3
- 30 「時間はないことはない。」というとき時間はあるのですか、ないのですか。 U6.4
- 31 動詞と形容詞の時間表現の異同について説明できますか。 U7.1
- 32 形容詞が質ではなく事象を表すこともあるのですか。 U7.2
- 33 日本語学習者の形容詞の時間表現で誤用が心配なのはどんな場合ですか。 p.86
- 34 「集合は私の家がありがたい。」をどう説明しますか。 コラムU6

2017年11月 今泉喜一

今 泉 喜 一 (いまいずみ きいち)

- 1948年 群馬県生まれ(東京都板橋区育ち)
1973年 東京外国語大学(モンゴル語学科)卒業
1975年 東京外国語大学大学院修士課程修了
1978年 国立国語研究所日本語教育長期専門研修受講
1979年～1990年 国際交流基金より日本語教育専門家として派遣される
・モンゴル国立大学 (在ウランバートル)
・在カラチ日本国総領事館日本文化センター (パキスタン)
・スペイン国立マドリッド・アウトノマ大学
1990年～ 杏林大学外国語学部講師
1993年～ 杏林大学外国語学部助教授
1998年～ 杏林大学外国語学部教授
1998年～ 韓国・高麗大学校客員研究員 (1年間)
2000年～ 杏林大学大学院国際協力研究科教授兼任
2008年 博士号取得 (学術博士・杏林大学)
2012年～ Marquis Who's Who in the World に掲載される
2014年 杏林大学定年退職

- 著書 『日本語構造伝達文法』(2000年版) 揺籃社, 2000
『日本語構造伝達文法』(05年改訂版) 揺籃社, 2005
『日本語構造伝達文法』(12年改訂版) 揺籃社, 2012
『日本語構造伝達文法 発展A』 揺籃社, 2003
『日本語態構造の研究－日本語構造伝達文法 発展B』 晃洋書房, 2009
『主語と時相と活用と－日本語構造伝達文法 発展C』 揺籃社, 2014
『日本語のしくみ(1)－日本語構造伝達文法 S－』 揺籃社, 2015
『日本語のしくみ(2)－日本語構造伝達文法 T－』 揺籃社, 2016

E-mail: kilimaizu@yahoo.co.jp

(イ)

「日本語構造伝達文法」ホームページ (「ニコデブ」で検索可能)

<http://www012.upp.so-net.ne.jp/nikodebu/>

日本語のしくみ (3)

－日本語構造伝達文法 U－

定価 600 円＋税

2017年12月24日発行

著 者 今 泉 喜 一

発行者 比 嘉 良 孝

発 行 揺 籃 社

〒192-0056 東京都八王子市追分町10-4-101

TEL 042-620-2626

E-mail: info@simizukobo.com

印刷／(株)清水工房

製本／(有)宮沢製本

ISBN978-4-89708-392-6
C1081 ¥600E

定価 本体600円＋税

揺籃社



9784897083926



1921081006004